

ありだし 社協 だより

あがらが主役
あがらが創る
あがらのまち

2021
1



小学校6年生児童代表が
毎月将来の夢を発信！
10年後、成長した姿を
地域の皆さんに発信します！



田鶴小学校 6年生



将来の夢

系我小学校 6年生



有田市社会福祉協議会
HPはこちら



NEXT ▶ 次号は、宮原小学校から「夢」発信！

社協だよりは、「赤い羽根共同募金」配分金と寄付つき商品事業「JUST」による寄付金の一部で発行させていただいています。

新年のご挨拶



会長 森川 文夫

令和三年、新春のお慶びを申し上げます。
昨年は台風が日本に上陸せず、六月から七月にかけての多雨で、大雨警報が発令された日もありましたが大過なく、気象的には恵まれた年でありました。

しかし、二月に有田地方を突然襲った「新型コロナウイルス」は、以降私達の生活を一変しました。毎日の感染者数の発表や、感染者の行動調査の報道は、被害者ともいえる感染者を、加害者のように扱っていました。その追い詰め

るような行為は、感染者に過大な負担をかけてしまい怒りすら覚え、メディア報道に疑問を感じました。マスク不足も顕著になり、ドラッグストアに長蛇の列が出来たのも脳裏に焼き付いています。こんな状況の中で、有田市内の企業が、市内全戸と医療機関や各種団体に、マスクの無料配付を実施してくださいました。誰もが不安な状況の中、素晴らしい活動で、嬉しくもあり、誇りにも感じました。

しかし、新型コロナウイルスは、人として一番大切な、出会いと交流そして学びの場に壊滅的なダメージを与えました。社協が担っている各種活動も、中止や延期せざるを得ませんでした。障がいの福祉希望のつどいや、社協主催のグラウンドゴルフ大会と枚挙にいとまがありません。

「ピンチをチャンスに」という言葉もありますが、小・中学校や高校生達が、社協と共にコロナを学び、コロナ禍においても生きる術を学んでいることは大きな希望です。逆境に流されるのではなく、強く生きる術を模索する姿には勇気を頂きました。

経済活動と社会活動は止められません。地域福祉は大切な社会活動です。私達は、子供から高齢者、障がいのある方々などあらゆる人々を、地域を核に繋ぎ、市民の皆様の普段の暮らしがゆたかになるよう活動しています。

厳しい状況ですが、本年も有田市社会福祉協議会をよろしくお願い申し上げます。

コロナにまけへんで企画② 政府のマスクリメイク大作戦！ ボランティアグループ「陽だまり」のリメイク術に感謝



モデル：事務局長

地域福祉ネットワーク会議の参画事業所がマスクポストを設置し、地域の皆さんがサイズ不一致等で使用しない配付された政府のマスクを回収しました。そのマスクをボランティアグループ「陽だまり」の皆さんがリメイクしてくれました！



その工程は、①開き→②折り目をつけ→③アイロンを押し→④ミシンをかけ→⑤紐を通し→⑥消毒スプレー散布→⑦袋に収納これだけの作業工程を経てリメイクしてくれた「陽だまり」の皆さん、ありがとうございました。

リメイクされた約350枚のマスクは、地域福祉ネットワーク会議に参画している事業所の利用者やスタッフがありがたく使わせていただいています。



福祉サービス利用援助事業を知っていますか？

こんなこと、ありませんか？

- ・福祉サービスを使いたいけど、手続きをどうしたらいいのか…(福祉サービスの情報提供・利用手伝い)
- ・日々の生活費や年金をすぐに使い切ってしまう不安…困っている。(日常的な金銭管理サービス)
- ・大事な書類をなくすかも…。どこにいったかな？(書類預かりサービス)

住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、専門員・生活支援員がお手伝いします。

対象：有田市内にお住まいで、認知症や知的障がい・精神障がいなどにより判断能力が不十分な方かつ、この事業の契約意思が確認出来る方。

利用料：訪問1時間につき、1,000円(要件により助成あり)相談・計画作成は無料。

ご本人だけでなく、ご家族等関係者からのご相談も可能。

詳しくは、有田市社会福祉協議会(電話88-2750)までお問い合わせ下さい。(担当：中村)

善意銀行だより



「社会福祉に役立ててください」と次の方々から総額129,200円の善意のご寄付をいただきました。（令和2年6月1日から令和2年11月末日まで）

社会福祉全般へ

- ・昭和21年宮原小学校卒同窓会
- ・紀の国山草会

NPO法人さくらんぼへ

- ・宮本有陽
(順不同、敬称略)



以上の方々のほか匿名を希望される皆様からも預託をいただきました。寄付金につきましては、地域福祉活動の推進に使用させていただきます。ありがとうございました。

寄付つき商品事業「JUST」寄付金だより

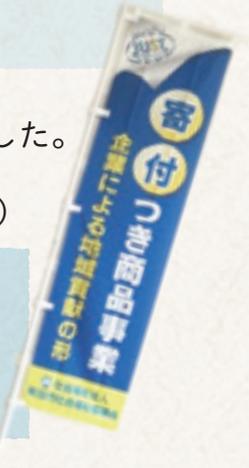


本会と覚書を締結した企業から、寄付つき商品の販売によるご寄付をいただきました。寄せられた寄付金は地域福祉課題解決のための財源として使わせていただきます。誠にありがとうございました。（令和元年12月1日から令和2年11月末日まで）

- ・株式会社紀州有田蒲鉾
- ・株式会社中紀バス観光社
- ・株式会社早和果樹園
- ・足と身体健康工房

- ・森川鉄工所
- ・有田キセキ商会
- ・有限会社匠建設

- ・古川工務店
- ・株式会社KL
- ・有限会社シマウメ
(順不同、敬称略)



令和2年度社会福祉協議会会費について



8月よりお願いいたしました令和2年度社会福祉協議会会費（法人・個人）に、11月末日現在、総額2,596,341円をいただき誠にありがとうございました。

納入していただいた会費につきましては、心配ごと相談事業、福祉サービス利用援助事業、ボランティア育成などに使用させていただきます。

今後もより充実したサービスを提供できるよう努力いたしますので、よろしくお願い申し上げます。

また、社会福祉協議会会費の募集にあたり、各連合自治会長様をはじめ役員の皆様方に多大なるご理解とお力添えをいただき、ここに厚くお礼を申し上げます。

なお、賛助会費として下記の皆様から温かいご協力を賜りました。

- ・河原貴博司法書士・行政書士事務所
- ・阪本・野上保険事務所株式会社
- ・逢井八角網漁業生産組合
- ・医療法人共立ハートクリニック
- ・有田自動車整備協同組合
- ・株式会社近畿コンサルタント
- ・有限会社上野山ポンプクリート
- ・株式会社エデュケーションリンクス
- ・有田生コンクリート産業株式会社
- ・株式会社東亜プロパン商事
- ・大日本除虫菊株式会社紀州工場
- ・株式会社紀和
- ・株式会社信和

- ・株式会社森商店
- ・株式会社堀江建設
- ・株式会社保田組
- ・川口水産株式会社
- ・エム141地所
- ・株式会社ヤナセ
- ・株式会社永遠
- ・和協会
- ・株式会社武商
- ・オズ株式会社
- ・株式会社T O A
- ・株式会社上岡工業
- ・有限会社宮原自動車

- ・日本生命保険相互会社
- ・有限会社ボウキョウ
- ・株式会社クリーンテック
- ・株式会社ユニワールド
- ・株式会社オレンジライフ
- ・有田交通株式会社
- ・株式会社早和果樹園
- ・三菱電線工業株式会社
- ・紀州有田商工会議所
- ・株式会社サザンクロス
- ・紀伊国屋工業株式会社

(順不同、敬称略)

以上の方々のほか匿名を希望される皆様からも温かいご協力を賜りました。誠にありがとうございました。



令和3年
2/13 (土)

午前10時～11時30分
ライブ配信(後日録画配信有)

※感染拡大予防ガイドラインに従い、急きょ配信方法・内容を変更することがあります。

◆コメンテーター

摂南大学 教育イノベーションセンター
講師/博士(人間科学) 上野山裕士氏

◆報告者

「育てよう！福祉の芽 小中学生作文コンクール」優秀賞受賞者他

箕島高校情報経営課3年地域課題研究班

「ポストコロナの生き方～多職種多世代の聞き取りから～」

和歌山大学観光学部箕島LIP オンライン音楽会

マモッチャクラブ 休校中における親子アンケート結果からの考察と提案 他

◆総合司会

和歌山大学観光学部箕島LIP (地域インターンシップ)

オンライン 異世代 活動報告会

主催 社会福祉法人 有田市社会福祉協議会

新型コロナウイルスは私たちに何を気づかせたのか
同じテーマで別々に活動した異世代の人たちによる報告会



※スマホで視聴する場合は、必ずWifi環境のある所でご視聴ください。それ以外は通信料が高額になることがあります。

←こちらのQRコードを読み取ってください。



有田市社会福祉協議会

検索

学校にいけない・いかない子どもをもつ

親同士がつながる場

令和3年1月24日(日)

午後1時30分～3時頃

地域交流古民家カフェAGALA 2階

箕島本町商店街東入り口付近

駐車場有：AGALA東隣

学校にいけない・いかない子どもたちと向き合っている親御さんに出会う機会が増えました。自分の子どものことで悩んでいる親御さんが、「本音を語れる場」を求めていると感じ、有田市内で活動を始めます。

話すことが苦手でも、同じような思いの方に出会うことでご自身の中に安らぎや変化が起こるかもしれません。

また、今後は不登校や引きこもりの研究者にもアドバイスをいただけることになっています。

守秘義務を守ります。一緒にはじめの一步を踏み出しませんか。

申込方法 右のQRコードを読み取り必要事項を入力してください。読取機能がない方は、次のアドレスを直接入力してください。

<https://forms.gle/RcfSnCL9DpczwBuJ6>

参加費無料。当日参加・短時間参加も可能。

※環境のない方はお電話でお受けします。

次回以降については、参加者の皆さんと決定していきます。

お問合せ 有田市社会福祉協議会 電話88-2750(担当 宮本)

※当日は、感染防止のため、マスク着用でお越しください。

本会でも体温測定・アルコール消毒等の対応をします。



心配ごと相談のご案内

お話を聴きして、必要な情報の提供、関係機関の紹介や連絡調整などをします。

ご希望があれば、相談員(民生委員)による対面相談も可能です。

窓口：電話 88-2750

受付：平日(年末年始のぞく)

8:30～17:15

おめでとうございます!

紀の国チャレンジド・サポート
感謝状(知事感謝状)

ファミリー功労者

橋爪 雅代 様